



東京産業保健総合支援センター研修案内(令和6年6月)

- ◇研修は当センターのホームページからお申し込みください。※利用者登録(無料)が必要です。
- ◇当センターが主催する研修は、すべて無料で受講できます。
- ◇研修は当センターの研修室で開催しています。会場が異なる場合は表記いたしますのでご注意ください。

〒102-0075 東京都千代田区三番町6-14 日本生命三番町ビル3F TEL:03-5211-4480 FAX:03-5211-4485

URL=https://www.tokyosjohas.go.jp

◆日医認定産業医研修◆

※基礎研修は実施しておりません。認定証をお持ちの産業医の方が対象の研修です。

◆注意◆

令和2年10月開催分から「日医認定産業医研修」の受付方法を変更しております。

お1人様、月1回のみの受講となっておりますので、必ず当センターホームページに掲載してある【「日医認定産業医研修会」の受付方法の変更について】(令和5年5月31日から一部変更)をご覧ください、ご了承の上、お申し込みください。

先着順です。(抽選ではありません。)

日医認定産業医研修(令和6年6月開催分) 申込受付日時 早見表

| 申込受付日時 | | 研修日時 | | 研修テーマ | 単位 |
|---------|---------|----------|---------------|---|-----|
| 5月7日(火) | 10時～ | 6月4日(火) | 14時～16時 | 事例検討に学ぶ海外勤務者の健康管理 | 実地2 |
| | 10時30分～ | 6月7日(金) | 13時30分～16時30分 | 作業環境測定方法 | 実地3 |
| | 11時～ | 6月10日(月) | 14時～16時 | 産業保健と法 産業医が裁判例を知る意義 ～3つの裁判例を素材として～ | 専門2 |
| 5月8日(水) | 10時～ | 6月12日(水) | 14時～16時 | 働き方改革関連法をめぐる現状と課題 ～時間外労働の上限規制とカスタマーハラスメント～ | 更新2 |
| | 10時30分～ | 6月14日(金) | 14時～16時 | 産業医の職場におけるメンタルヘルス相談対応について | 専門2 |
| 5月9日(木) | 10時～ | 6月21日(金) | 14時～16時 | 労働衛生上の社会問題とその後の対策(その2) | 専門2 |
| | 10時30分～ | 6月27日(木) | 14時～16時 | 治療と仕事の両立支援 | 専門2 |

| 研修日時 | 研修テーマ | 講師 | 単位 | 定員 |
|--|---|------------------------|--------|----|
| 6月4日(火) 14:00～16:00 申込受付日時 5月7日(火) 10時～ | 事例検討に学ぶ海外勤務者の健康管理 各種産業分野の国際化に伴い、海外勤務者の数が増加している。特に近年は、海外出張を繰り返す形で海外事業を運営する企業が増加しており、海外出張者の健康管理の重要性が高まっている。今回の研修では、海外駐在者および海外出張者の事例を提示し、その事例の健康管理方法についてグループワークを行いながら、海外勤務者への適切な健康対応を学んでいく。 | 濱田 篤郎 | 生涯・実地2 | 36 |
| 6月7日(金) 13:30～16:30 申込受付日時 5月7日(火) 10時30分～ | 作業環境測定方法 本研修は、産業医が毎月1回行うことになっている「職場巡視に役立つ」を主眼に、「デジタル粉じん計」や有機溶剤等有害ガスや事務所の一酸化炭素測定に用いられる「検知管」それに局所排気装置の性能検査で使われる「スモークテスター」「熱線風速計」等の実習を行います。 | 小嶋 純 | 生涯・実地3 | 16 |
| 6月10日(月) 14:00～16:00 申込受付日時 5月7日(火) 11時～ | 産業保健と法 産業医が裁判例を知る意義 ～3つの裁判例を素材として～ この講義では、以下の内容についてお話しします。 産業医・産業保健に関する実務、判例、政策、海外動向まで、幅広く触れる予定です。 ”生きた法”とは 1 はじめに 1. 1 産業保健をめぐる政策と判例の動向 1. 2 信頼される(誇りをもてる)産業医を考える 1. 3 産業医制度が法定されていない国で、事業者が産業保健サービスを利用する理由:UK政府のWEBサイトに掲載された報告書 2 産業医に関する裁判例 (1) 神奈川SR経営労務センター事件 (2) 日本ヒューレット・パッカー(退職期間満了)事件 (3) シャープNECディスプレイソリューションズ事件 3 その他の復職に関する裁判例と産業医の役割 4 おわりに ～くみ取るべき産業医の行為規範～ | 近畿大学法学部 教授 三柴 文典 | 生涯・専門2 | 55 |

| | | | | |
|---|---|-------|--------|----|
| 6月12日(水) 14:00～16:00 申込受付日時 5月8日(水) 10時～ | 働き方改革関連法をめぐる現状と課題 ～時間外労働の上限規制とカスタマーハラスメント～ 2019年4月に施行された「働き方改革関連法」及び同法の基礎となった「働き方改革実行計画」について時間外労働の上限規制を中心として振り返り、長時間労働者の現状と課題及び2024年4月に施行される「適用猶予事業・業務(建設業、自動車運転者及び医師)の時間外労働規制のあらましを解説します。 また、2023年9月に「精神障害の労災認定基準」に追加されたカスタマーハラスメントの対策について解説します。 | 荒川 輝雄 | 生涯・更新2 | 55 |
| 6月14日(金) 14:00～16:00 申込受付日時 5月8日(水) 10時30分～ | 産業医の職場におけるメンタルヘルス相談対応について 職場のメンタルヘルス問題において、産業医は中心的な役割を果たすことが求められています。たとえば、産業医はストレスチェックおよび面接指導を実施する等の場面で中心的な役割を担っています。 また、労働安全衛生法第13条第3項において、産業医は、労働者の健康管理等を行うために必要な医学に関する知識に基づいて、誠実にその職務を行わなければならない、と明言されています。このことを踏まえこの講義では、産業医の職場におけるメンタルヘルスに係る相談対応への関わり方についてお話しします。 | 森田 哲也 | 生涯・専門2 | 55 |
| 6月21日(金) 14:00～16:00 申込受付日時 5月9日(木) 10時～ | 労働衛生上の社会問題とその後の対策(その2) およそ80年にわたる労働衛生史の中で大きな社会問題となった4つの事例のうち過労死問題、アスペクト問題について振り返り、その後の対策の経過を学び、今後の労働衛生対策について考える。 | 石井 義脩 | 生涯・専門2 | 55 |
| 6月27日(木) 14:00～16:00 申込受付日時 5月9日(木) 10時30分～ | 治療と仕事の両立支援 がんや心疾患、脳血管疾患等の疾病を抱え、治療と仕事を両立している労働者は少なくありません。一方で、十分な職場での配慮を受けることができず、治療と仕事の両立をあきらめざるを得ないケースもみられます。 本研修では、望ましい両立支援の在り方について、特に産業医の立場から検討します。 | 内田 和彦 | 生涯・専門2 | 55 |

◆産業保健研修◆ 産業看護職・衛生管理者・人事労務担当者等産業保健スタッフを対象とした研修です。

※単位等の取得はできません。

●産業保健研修の申込受付開始は、すべて**5月1日(水)10時～**です。

<会場研修>

| 研修日時 | 研修テーマ | 講師 | 定員 |
|-------------------------|---|-------------------------|----|
| 6月3日(月) 14:00～16:00 | 働く人の健康づくりは日常生活の動作改善から～「転倒防止」「腰痛・肩こり予防」～ 働く人の身体機能低下による「腰痛」「肩こり」の慢性化、「転倒」などの労働災害が増加しています。 この講習会では、関節などにふれながら骨、筋肉、関節を連動して動かす「骨ストレッチ」を紹介していきます。 骨ストレッチを行うと、日常生活の動作の筋肉への負担が減り、楽に動けるようになりますので「腰痛」「肩こり」などの予防になります。 また、骨・筋肉・関節が連動して動くので脚も上がりやすくなり、「転倒」災害の防止につながります。 実技を交えながらの講習会ですが、普段着で年齢に関係なく、誰でもその場で簡単に実施できます。 また、職場で無理なく展開できる方法について紹介しますので、この機会に体験していただき職場の健康づくりに役立てていただきたいと思います。 ◆重要◆体を動かしますので、水分補給のため、飲み物をご持参ください | スポーツケア整体研究所(株) 小沼 博子 | 29 |
| 6月5日(水) 14:00～16:00 | 企業の問題解決に役立つ交流分析(Transactional Analysis) ～「ゲーム理論」について～ TA(交流分析)は、心理療法やカウンセリングのみならず、教育や組織領域において、また、健康度の低い人から高い人に対して、幅広く活用することができます。 今回は、ゲーム理論についてご紹介します。 TAでは、繰り返し起こし、不快なパターンで終わるコミュニケーションのパターンをゲームと名付け、分析をします。 ゲーム分析により、職場のトラブルを理解することができ、職場内の人間関係の改善にも役立ちます。 | 藤里 智子 | 55 |
| 6月6日(木) 14:00～16:00 | 労働安全衛生管理基礎講座③ 「労働安全衛生法」の中で労働者の健康管理(衛生管理)に関連する条文は数多くあります。 実際には、「労働安全衛生法」だけでなく「労働安全衛生規則」をはじめとした諸規則の理解も必要になります。 本講座ではテキストに当センター発行「令和5年度版労働衛生のハンドブック」を使用し、法令に基づく労働衛生管理の基礎について4回に分けてわかりやすく解説します。 また労働衛生に関する最新の動向もご紹介します。 今回はその3回目、心と身体(メンタルヘルス)の健康づくり(メンタルヘルス、過重労働による健康障害防止対策を含む)、職業性疾患等について解説します。 本講座は令和5年度に実施した同名の講座と同様の内容となっておりますが、令和5年以降に改正された法令等については改正後の法令に基づき解説します。 なお、「令和5年度版労働衛生のハンドブック」は、当センターのホームページに掲載しております。 | 中山 篤 | 55 |
| 6月13日(木) 14:00～16:00 | 知っておくと便利な自前のできる社内研修のツール ～人間関係への気づき エゴグラム～ この研修では、セルフケア研修に活用できるエゴグラムについて解説します。 参加者には、実際のエゴグラムを体験し、自己認識を深めていただきます。 | 森崎 美奈子 | 30 |

| | | | |
|---------------------------------|--|--|-----------|
| <p>6月18日(火) 14:00～16:00</p> | <p>病気をもつ労働者と職場へのより良い支援のために ～治療と就労のバランスを支えるヒント～</p> <p>本研修では、近年増えている病気(がん、難病など)をもつ労働者が、治療と就労のバランスをとれるようにすることを目指して、どのような支援が望まれるか、どのように支援を進めるかについて、事例検討を含めて学びます。 研修内でワークシートを記入・提出いただくことで質問・考えを共有しながら、全員で学びを深めていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・両立支援度チェック ・事例をもとに、がんをもつ社員の就労支援を考える ・勤務スケジュールの配慮 ・職務内容の配慮と、同僚への伝え方 ・両立を支える職場づくり <p>※本研修では個人ワークを行い、提出いただいた内容を講師が共有させていただきます。</p> | <p>佐々木 美奈子、伊藤 美千代</p> | <p>55</p> |
| <p>6月19日(水) 14:00～16:00</p> | <p>職場で信頼される産業看護職になろう！ ～個別支援から組織支援に向けて、次への一步を踏み出すには？～</p> <p>個別の保健指導だけでなく、その情報を活用して、人事労務担当者や職場の管理監督者を含めた、職場集団・組織への支援につなげることができると、産業看護職としての活動の幅が広がります。</p> <p>職場組織や産業保健チーム(非常勤産業医等)からの信頼を得るためにも、必要な活動です。産業看護職になってから間がない方を含めて、集団・組織支援への広げ方に困難を感じておられる方は、是非研修に参加して一緒に考えてみませんか？</p> <p>◆注意◆ この研修に参加できるのは、「産業看護職(保健師・看護師)」のみです。</p> <p>◆お願い◆ テーマに関して産業看護職として日頃感じていらっしゃる「疑問・質問」をお寄せください。 参加申込後、当センターから「6月19日研修 疑問・質問依頼」メールをお送りいたしますので、そちらへご入力ください。</p> | <p>錦戸 典子</p> | <p>24</p> |
| <p>6月25日(火) 14:00～16:00</p> | <p>職場における救急体制</p> <p>職場における様々な救急処置について注意点を解説するほか、救急体制づくりに必要となる重点項目を学習することができる研修会です。 AED実習がありますので動きやすい服装でご参加ください。</p> | <p>高山 俊政</p> | <p>30</p> |
| <p>6月26日(水) 14:00～16:00</p> | <p>適応障害・双極性障害の職場復帰支援/事例を通して ～メンタルヘルス不調者の睡眠・生活リズムを整える実践的な職場復帰支援～</p> <p>メンタルヘルス不調に至るには、それなりのきっかけがありますが、困る、悩むことで疲労感がでて、追い込まれる感じもでてきて、仕事に行かなければ、あれもこれもしなければと思うが、行動が伴わない傾向もあると思います。</p> <p>そこには必ずや次第に、睡眠がとれない、睡眠リズムが崩れる等がでてきます。</p> <p>でも、なかなか気づかず頑張り続ける例もあります。</p> <p>睡眠は、復帰条件の一つにもなります。回復するための大事な視点です。</p> <p>休職中から職場復帰までのプロセス、生活プラス働くことにつながるよう、そんな関わり方等をお伝えできればと思います。</p> | <p>労働者健康安全機構産業保健 アドバイザー 公認心理師 菅野 由喜子</p> | <p>55</p> |